令和4年3月吉日

基礎研修Ⅱを修了された皆さまへ

一般社団法人　和歌山県社会福祉士会

会長　玉置　薫

**2022年度　基礎研修Ⅲのご案内**

[基礎研修Ⅱ]を修了された皆さまへ、[基礎研修Ⅲ]の開催をご案内いたします。

基礎研修はⅠ～Ⅲの課程からなり、社会福祉士として必要な基礎知識を３年間かけて学んでいきます。社団法人日本社会福祉士会生涯研修制度の基礎課程に位置づけられており、その後の専門研修の受講や認定社会福祉士資格を取得するためには欠かせない研修となっています。（期間延長は現在、最長7年間まで認められています。）[基礎研修Ⅲ]では、[基礎研修Ⅱ]で学んだことをもとに、社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術について基礎的な実践力を学習していただくことを目的としています。

2022年度の基礎研修は講義部分を日本社会福祉士会のe-ラーニング講座、グループ討議や演習等は会場での集合研修、それに伴う自宅学習（レポート課題）でプログラムが構成されています。

　さらなるステップアップを目指すための研修です。ぜひご参加ください。

記

１．開催期間　　2022年5月15日～2023年3月31日

２．対象者　　　基礎研修Ⅱ修了者のみ

３．受講料　　　会員３０，０００円　　非会員４０，０００円　　**（資料代を含む）**

　　　　　　　　※なお、受講料入金後に講座途中で受講を中止しても、返金はありません。

4.，テキスト　　基礎研修テキスト　上・下・スーパービジョン（編集　公益社団法人　日本社会福祉士）

テキストは基礎研修Ⅱと共通

5．会場　　　　和歌山ビッグ愛、和歌山県民文化会館等を予定

6．主催　　　　一般社団法人　和歌山県社会福祉士会

7．研修内容とスケジュール（別紙）

8．申し込みについて

別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、FAXまたはe-mail・郵送で事務局までお申し込みください。

**令和4年4月15日(金) 必着 （E-Mail・FAX可）**

**※最少催行人数に満たない場合は、開催を中止することがあります。**

9．修了の認定について

　　本研修は、全プログラムの受講が修了認定の条件となります。

　　15分以上の遅刻・早退がある場合は修了となりませんので十分ご注意ください。

遅刻、早退、欠席した科目は、次年度開催時に受講することで修了とします。

**また、新型コロナウィルス感染症対策のため、欠席科目の近畿の他県士会での代替受講はできませんのでご了承ください。**

10.e-ラーニング

・日本社会福祉士会が実施しているｅラーニングの視聴が集合研修の受講要件となります。

集合研修までに対象となるコンテンツを視聴して、受講証明書を印刷しておいてください。

受講証明書は集合研修当日に提出してください。

　・e-ラーニングの基礎研修講座の視聴にあたり、和歌山県社会福祉士会会員の方は追加費用がかかりま

せん。非会員の方は事前に日本社会福祉士会に対して ｅラーニング利用の手続きが必要になるほか、

追加費用がかかりますので ご注意ください。

　・e-ラーニング講座の受講にはインターネット回線が必要です。スマートフォンでも受講は可能ですが、

　　契約内容によっては通信上限を超える場合があります。

　　快適にご利用いただくためには、Wi-Fi 等、高速なインターネット接続をおすすします。

■新型コロナウイルス感染症感染防止 ご協力のお願い■

・研修当日は受講前までに必ず検温を行い、当日発熱があるなど体調が悪い場合は受講を控えてくださ

い。

・必ずマスクを着用し、手洗い、手指の消毒をこまめに行ってください。

・研修会場に手指消毒用アルコール等の消毒設備を配置しますのでご使用ください。

・休憩時にドアを開放する等、換気を徹底しますのでご協力をお願いします。

・グループワークを行う際は、グループごとに飛沫感染防止のためのアクリル板を設置する予定です。

**・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては研修を延期・中止する場合がありますので予めご了**

**承ください。**

【**問い合わせ・申し込み先】**

**一般社団法人　和歌山県社会福祉士会事務局**

〒640-8319　和歌山市手平２丁目1-2　和歌山ビッグ愛６階

TEL/FAX　**０７３－４９９－４５２９**

e-mail　　**ｉｎｆｏ＠ｗａｃｓｗ．ｃｏｍ**

別紙1

**令和４年度　基礎研修Ⅲ概要**

到達目標

1. 社会福祉士としての権利擁護実践の基礎を理解する。
2. ソーシャルワークの理論を踏まえた援助システムを理解する。
3. 地域福祉システムと実践の関係を理解する。
4. 事例研究の基礎を理解する。
5. スーパービジョンを体験する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 研修テーマ | 時間等 | 集合研修  日程 |
| 実践評価・  実践研究系科目Ⅰ | 対人援助と事例研究 | e-ラーニング　80分 | 5月15日（日） |
| 事例研究の基本枠組み | e-ラーニング　80分 |
| 事例研究の方法としてのケースカンファレンス | e-ラーニング　80分  グループ討議　90分 |
| 事例研究のための事例のまとめ方 | e-ラーニング80分  ［中間課題］ |
| ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ | 実践事例演習Ⅱ | 演習　210分  [事前課題・修了レポート］ |
| 実践評価・  実践研究系科目Ⅰ | 模擬事例検討会 | 講義　60分  演習　210分  [修了レポート] | 6月5日(日) |
| 権利擁護・  法学系科目Ⅰ | 意思決定の支援 | e-ラーニング　90分  演習　270分  [事前課題・修了レポート] | 6月19日(日) |
| 地域開発・  政策系科目Ⅰ | 地域における福祉活動の実際  　①地域における福祉活動 | e-ラーニング90分  演習　270分  [事前課題・中間課題] | 7月10日(日) |
| 地域開発・  政策系科目Ⅰ | 地域における福祉活動の実際  ②地域の課題の解決に向けた具体策について | 演習　360分  ［科目修了レポート］ | 10月23（日） |
| サービス管理・  経営系科目  サービス管理・  経営系科目 | 社会福祉士会福祉の組織と  組織マネジメントの意義、会議運営 | e-ラーニング　90分  グループ討議　90分 | 11月12日（土） |
| 福祉サービスにおける質の評価と  サービスマネジメント | e-ラーニング　90分  グループ討議　90分 |
| リスクマネジメントと苦情解決システム | e-ラーニング　90分  グループ討議　90分 |
| 事例研究（苦情・リスク・サービス評価） | 演習　300分  [事前課題・修了レポート] | 12月11日(日) |
| 人材育成系科目Ⅰ | スーパービジョンのモデルセッション | e-ラーニング　120分  演習120分［事前課題］ | 1月21日(土) |
| 新人教育プログラム | e-ラーニング　60分  演習240分  [事前課題・修了レポート] |

☆集合研修の会場は和歌山県民文化会館又は和歌山ビッグ愛等を予定。

★日程は変更する可能性があります。

　☆e-ラーニングは集合研修までに必ず視聴し、集合研修当日に**受講証明書**を提出してください。

**問い合わせ・申し込み先**

**一般社団法人　和歌山県社会福祉士会事務局**

〒640-8319　和歌山市手平２丁目1-2　和歌山ビッグ愛６階

TEL/FAX　**０７３－４９９－４５２９**

e-mail　　**ｉｎｆｏ＠ｗａｃｓｗ．ｃｏｍ**

|  |
| --- |
| **送付先　ＦＡＸ　０７３-４９９－４５２９** |

**申込締切：4月15日（金）**

**基礎研修Ⅲ　　受講申込書**

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）  氏　名 | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 会員番号　　（会員の場合） |  |
| 自　宅 | （〒　　　　-　　　　　）  TEL  FAX  E-Mail　　　　　　　　　　　@ |
| 勤務先名 |  |
| 勤務先 | （〒　　　　-　　　　　）  TEL  FAX  E-Mail　　　　　　　　　　　@ |
| **緊急連絡メーリングリスト登録用**  **e-mailアドレス　※** | ＠ |
| 備考  （連絡事項等） |  |

**※　警報等発令時の緊急連絡用としてメーリングリストの作成にご協力をお願いします。登録メンバーは受講者と講師を予定しています。必ず連絡の取れるメールアドレスをご記入いただきますようお願いします。**

**ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。**